

「先住民族サミット」 アイヌモシリ2008

2008 Indigenous Peoples Summit
in Ainu Mosir



＜実行委員会経過報告＞

1 : 2007年9月21日(金) 18:30~20:50
札幌市エルプラザ3Fホールにて

G8 サミット 市民フォーラム北海道 平和・人権問題部門
「アイヌモシリからの平和と人権へのアピール」より (結城幸司)

いつまで経っても何か埋まっていけない、アイヌと、アイヌの権利と北海道の問題、ガバメントとの問題をどうしたらいいんだろうとよく考えています。いつも「足りない、足りない」って僕はたぶん訴えていると思います。人権を採択してくれ、アイヌにはこれだけ足りない、物事が進んでいられない、いろんなイオルの問題や国連の権利の問題などが浮き上がったとしても、果たしてアイヌの中で少しは盛り上がりがあったとしても、一般の人達、特に北海道の人達が本当にこの権利を本当に喜んでくれているんだろうか、この権利を本当に理解して僕達のことを受け入れてくれているのか、そういうことが常に僕の頭の中にあります。だから僕が考える人権と平和というのは、もしかしたらアイヌが何かを啓発していくことも、これからの時代には必要なのではないだろうかと思います。でも多くの北海道人が本当にアイヌのことを理解しているかという、そうではないと思います。というのも、僕が様々な学校に行ってアイヌの歴史やアイヌのことを話しても、ほとんどの子供達が理解を示しません。自分達の大地の問題なのに、自分達のとなりの文化なのにそこに興味がない、と正直に言えばそういう方向に行っています。果たして、アイヌがこれから色々な権利を得て、この北海道で共に生きる文化としてあるのに、これで本当の環境が整ったと言えるでしょうか。僕は、言えないと思います。(中略)

「単なるアイヌとして、先住民としてゲストで参加するのではなく、同じ市民として、同じ北海道を愛する人間として何か物事を考える、そんな方向としてやっていきたい」と言ったら皆が賛同してくれました。そういう目線もあっていいんじゃないかと思っています。もしかしたら、自分達が提示することで、自分達が貢献することで、自分達の足りない物が埋まっていくのではないか、そんな事も考えています。

- 2 : 2007年11月13日 北海道庁記者クラブにて
「先住民族サミット」アイヌモシリ2008実施についての記者会見
- 3 : 2007年12月6日 札幌市エルプラザにて
「先住民族サミット」アイヌモシリ2008実行委員会 設立フォーラムの実施
*別紙: 新聞記事A
- 4 : 2008年1~3月 「先住民族サミット」アイヌモシリ2008にむけての動向

☆ 1月16日(水)

- ・「先住民族サミット」アイヌモシリ2008の後援依頼書、企画書を提出
(社)北海道ウタリ協会理事・国際部会長 澤井アク氏へ

☆ 2月10日(日) 京王プラザ、かでの2・7

- ・第30回サッポロインターナショナル記念大会に啓発参加

☆ 2月16日(土) 札幌市エルプラザ3Fホール

- ・「マオリと語る先住民族の未来」の実施
*お話とパフォーマンス
アオテアロア(ニュージーランド)先住民族
スティーブン・ケントさん(マオリ、ナイ・タフ族)
E・ウォーカーさん(マオリ、ガブヒ族)

☆ 3月9日(日) 帯広市生活館にて実施

- ・帯広カムイトウウポポ保存会のメンバーへのご挨拶、啓発活動

☆ 3月13日(木)

- ・リーフレットの納品(2万部)

☆ 3月14日(金) 「先住民族サミット」アイヌモシリ2008事務局

- ・賛同会員、賛同団体、協賛会員へリーフレット、お礼状、経過報告の発送

☆ 3月*日(日程調整中) 本・プレサミット実施場所へ平取町へ

- ・ご挨拶、実施場所の確認予定

☆ 3月29日(土) 帯広市生活館

- ・帯広カムイトウウポポ保存会、帯広支部会員との交流会&啓発の実施予定

先住民族 権利回復へ結集

サミット実行委 設立フォーラム

来年の北海道洞爺湖サミットに合わせて、アイヌ民族など世界の先住民族の声を発信する「先住民族サミット・アイヌモシリ2008」の実行委員会が六日発足し、札幌市内のホールで設立記念フォーラムを開いた。

実行委は洞爺湖サミット直前の来年七月四日、札幌市内で先住民族サミットを開催。十カ国程度



の先住民族とともに、先住民族の自然観や環境問題に対する考えをまとめる、G8サミットの参加国に提言する。設立記念フォーラムで

環境問題などへの取り組みが話し合われた設立記念フォーラム

は、札幌の市民団体「アイヌの女の会」の島崎直美代表が、十月に訪れた中南米グアテマラでの先住民族との交流について報告。「政治に対する意識の高さに驚かされた」などと述べ、サミットに向けたアピールの重要性を指摘した。

実行委の共同代表に選ばれた菅野茂二風谷アイヌ資料館の菅野志朗館長は「アイヌを含め世界の先住民族がアイデンティティーを持てるような機会としたい」と話し、先住民族の権利回復に意欲をみせた。

新聞記事A

北海道新聞2007年12月7日掲載
「先住民族サミット」アイヌモシリ2008
実行委員会設立フォーラム